



井原市民病院 まいづる連携だより

平成 27 年 12 月 14 日

〒715-0019 岡山県井原市井原町 1186 番地
井原市民病院内 地域医療連携室
TEL.0866-62-1133 連携室直通 FAX.0866-63-2840

第 18 回まいづる連携連絡会報

第 18 回「まいづる連携」連絡会を平成 27 年 12 月 14 日（月）18：00～19：00 井原市民病院、理学療法室で開催しました。今回のテーマは「医療と介護の連携シート「むすびの和」（改訂版）について」 寿光園居宅介護支援事業所 管理者 池ノ上 章 氏により詳細に記入のポイントを説明して頂き、現在の使用状況について参加の皆様とディスカッションしました。まだ「むすびの和」の使用は全体的に少なく、改訂版はまだまだこれからのようでした。

当院は前の「井笠版」を独自に改良して使用していますが、他の事業所さんらも改良されて使われているということで自分たちが使いやすくして使用するのも普及する第一歩かもしれません。

下記にグループの意見をまとめましたのでご覧ください。

手記 渡邊栄子

グループ討議テーマ

「むすびの和」を使用していますか？

どうすれば「むすびの和」（改訂版）の利用がすすむでしょうか？

【1 グループ】

- ・新しい「むすびの和」を使っていない。
- ・枚数が多くなっている。
- ・目標が書きにくい。情報が多すぎる。アセスメントが大変である。

【2 グループ】

- ・入院時に（井笠版）を使っている。1名
- ・独自の様式で使っている。様式を更新されるのでついていけない。
- ・アセスメントがたくさんあるので、病院・各施設で同じものを使うのが難しい。

【3 グループ】

- ・使っている人（井笠版）2名 見た事がある・利用している 3名 どういうことを書いてほしいか？
- ・自宅での様子
- ・ふだんの生活や使用している器具など具体的に書いてほしい。
リハビリの目標をどこにすればよいかわかりやすく書いてほしい。
- ・キーパーソンの想いなども書いてほしい。
- ・退院時に「むすびの和」が返ってくるがもう少し早めに情報がほしい。

【4 グループ】

- ・使っていない。2名
デイサービス、ディケア ケアマネからの情報提供あり。使っている人がほとんどおらず
電話で状況を伝えるくらい。
- ・目にする事があるが、実際使用することがない。 2名
- ・使っている。 1名
改訂版は使っていない。・1枚ものの事業所独自の情報提供書くらい。
→市民病院へは旧版を使って出している。
支援から変更になった場合でも担当者会議に使用することはない。
- ・最初からこれだけの情報聞き取るのは難しい。
こんな情報がほしい。 病院→日常生活 認知の状態 デイサービス→既往歴

【5グループ】

- ・市民病院へ情報提供する時に使っている。
- ・職場のソフトが変更されるので移行している。新規から徐々に使っている。
- ・市民病院との連携に「むすびの和（井笠版）」を使用している。
改訂版はまだ使えていない。「頑張ればできる」という項目は今までなかったのがちょっと難しい。
- ・市民病院からの情報でもらうことがあり。どこまでの的を絞ったらよいのか？医療面が少ない。（情報が少ない）
介護から医療はいいが、枚数が増えていくのでは病院として必要としているのか？
- ・入院時の情報としてはありがたい。ソフトができればいいが、今は手書きとパソコンで入力。
前は情報が少ないので独自のものを使っていた。急ぐ時は入力するのが大変。
- ・病院ではもらった情報を今は入力しかえている。

【6グループ】

- ・ケアマネから情報提供でみることはある。
- ・市民病院は「むすびの和」（井笠版）、他の病院は「千葉式」を使用、基本情報
- ・「むすびの和」（井笠版）を使用している。アセスメント情報提供として使用。
- ・「むすびの和」を使用していない。情報提供は少ない。
- ・居宅から情報提供で使用されていることがある。病院からの提供は簡易にしたものを使用している。
- ・項目が多いので大変そう。
- ・まだ使っているケアマネが少ない。

【7グループ】施設・病院グループ

- ・使っているところは施設1箇所 病院へ入院時サマリー的な目的で使用している。
- ・アセスメントシートになるのでADLが変化したらやりかえる必要があるので使いにくい。
- ・施設のアセスメントとしては使いにくいのが現状。
- ・市民病院は独自に井笠版を改良したもので病院からの情報の必要なものだけにしぼった様式を作成して使っている。改訂版はまだ使用していない。

【8グループ】

- ・「むすびの和」を改良したものを使用している。
- ・市民病院は「むすびの和」を独自で簡略化し改良したものを（2ページ）を使っている。
- ・見た事がない。
- ・「むすびの和」を改良して使っている。
- ・包括は簡略版を使っている。



4. 事務局の連絡事項および次回の連絡の案内について

日時：平成28年1月18日（月）

テーマ：『介護予防・日常生活支援総合事業について

～サービスの利用の流れと介護予防ケアマネジメント～』

担当者：地域包括支援センター 主任介護支援専門員 田中美鈴氏

理学療法室にて開催予定

2月の「まいづる連携」は、「在宅医療と介護連携関係者の交流会」がありますのでお休みします